

健康医科学特別実験

12 単位 (選択) 1 年, 2 年

Experiments in Health and Medical Science

中屋豊(授業責任者)・教授 / 人間栄養科学専攻, 阪上浩・准教授 / 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

【授業目的】生活習慣病の病態の理解

【授業概要】食生活習慣に起因する生活習慣病が増加しているが, 食生活習慣の変化による代謝変化について講義を行う。さらに, 食事と腸管での吸収に焦点をあて講義し, チュートリアル形式でグループ討論を行う。

【授業方法】オムニバス方式

【履修上の注意】学位論文を作成すること

【授業計画】

1. 糖尿病, インスリン抵抗性, 脂肪細胞の生理作用に関する分野において, 発症機序などについて自己学習, グループ討論を行うことを通じて最新の治験を学ぶ (担当者: 中屋 豊)
2. 肥満における脂肪細胞の肥大, 増殖機構について解説する。メタボリック症候群における病的な意義についても解説する。 (担当者: 阪上准教授)

【成績評価】実験, 討論を行い, 論文作成する。

【再試験】ない

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217626>

【連絡先】

⇒ 中屋 (栄養学科棟 302, 088-633-7090, yutaka-nakaya@nutr.med.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 火曜日 11 時から 14 時の間)

⇒ 阪上 (303, 088-633-7091, hsakaue@nutr.med.tokushima-u.ac.jp) MAIL